

# さいわい



小樽市立幸小学校 学校だより  
「さいわい」No.4 文責：佐藤 倫夫  
令和3年6月29日（火）発行

学校ホームページ

<http://www.otaru.ed.jp/saiwai-ps/>

令和3年度 重点教育目標

豊かに表現し、共に生きる幸の子【想像と創造～のびのびほかほか 幸小】

## 心「ほかほか」～温もりのある学校を

校長 佐藤 倫夫

今年（2021年）も、間もなく折り返し地点となります。今年も運動会や修学旅行等の行事が延期となり、日常生活においても制限が多くなるなど、子ども達に本来の学校生活を満喫させることができない現状に歯がゆい思いを抱いております。そんな中ではありますが、子ども達は笑顔で学校生活を送っています（その明るい表情に、歯がゆさが少しばかり癒やされている私です）。

### 「心あったか運動」実施！

今月8日～本日29日まで、児童会企画「心あったか運動」を実施しました。これは友達の「いいところ」などをカードに書いて「心あったかポスト」に入れ、お昼の放送で紹介し、特設掲示板に掲示するというものです。

「鉛筆を拾ってくれてありがとう」、「ボールがお腹に当たって痛がっていたら大丈夫？」と言われたなど、「心がほかほか」する言葉が紹介されました。（⇒下部参照）

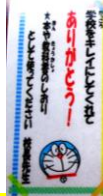
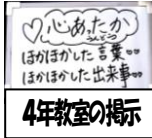
書かれた方はもちろん、書いた方も心が「あったか」になったことでしょう。さらには、お昼の放送を聞いたり掲示板を読んだりした全校児童や先生方も。

そこで私も、「心あったか話」を紹介しようと思います。



**①「しおり」編**：緊急事態宣言期間中は下校時間を30分程度早めるように、との市教委からの通知があり、清掃をカットすることになりました。そこで私は全校集会で「廊下のゴミを自主的に拾ったり、床を拭いてくれたりした人は言ってください。ささやかなプレゼントを贈ります」と呼びかけました。

そしてゴミを拾ってくれた児童に、右のような手作りのしおりを渡しました。するとみんな



ありがとうございます！」と言うのですが、中には「お仕事、頑張ってください！」と言ってくれた児童も。私も心がHOTになりました。

★先日お配りしたグランドデザインにも「きれいな校舎を伝統にする環境整備」という目標を掲げております。また、たくさん本を読んでほしいという願いも込めてしおりを作りました。（※28日現在、91枚のしおりを渡しています）

**②「先生」編**：手前味噌ではありますが、幸小の教職員について。

①でも触れましたが、下校時間を30分早めるため、私は腹案として「朝の活動カット・中休みを10分に、等々…」で30分短縮しようと考えていました。しかし臨時職員会議で「毎日10分の中休みでは外遊びも満足にさせられない。子ども達のストレスが溜まる」との声が先生方からあがりまして。

そこで帰りの会を5分短縮し、中休みを15分に。実際にその日程で行い、中休みも外遊びに興じる子ども達を見て、やはり先生方の意見を取り入れてよかったですと実感させられました。放課後も「不要不急の外出禁止」という可哀想な状況が長く続いたことを考えれば、中休みを15分にしたというのは正解でした。「子どもファースト」の先生方の思いに感謝！



コロナ禍の今だからこそ、日常の小さなことにも感謝できる心の育成の重要性を強く感じています。

悪口・いじめ……そんなトゲトゲしい学校ではなく、温かい言動で心がホカホカするような、理想的な学校づくりに力を尽くしたいと考えております。

## HOT★CORNER

### ほかほか 伝場

◎上の文の中でも触れましたが、子ども達が「心あったかポスト」に投書した文を、いくつか紹介いたします。

★たいくるとき〇〇ちゃんと〇〇ちゃんがてつぼうでじょうずだねといってくれてとてもうれしかったです。そのおかげでゆうきができました。【1年】

★ともだちがいっしょにあそぼうといってくれて、こころがあたたまりました。【1年】

★〇〇さんが物をおとしたときにわたしが物を拾ったら、〇〇さんが「ありがとう」と言ってくれました。【4年】

★私は先生に「今日、夜までピア/だ～」と少し疲れたような声で言ったら、先生やまわりの友達が「がんばってね」

などの言葉をかけてくれたため、楽しくできたことがあります。【4年】

★友だちに、転んだとき、だいじょうぶ？と言われて、心がほかほかになりました。【5年】

★総合の時間に〇〇さんが困っていたときに助けてあげたら「ありがとう」と言ってくれて心が温まることであってうれしかった。【5年】

★ソフトボールで3ストライクになくやくしてかなしかった時、チームのみんながほがほがしてくれたのも十分うれしかったし、その中で〇〇さんが「だいじょうぶ」「失敗はだれにでもある」など言ってくれて心があたたかくなりました。【6年】

# HAPPY! 幸小★短信

6/4[金]・9[水]:  
いつ訪れるかわからない...

★コロナ対策で密を避けるため、4日は高学年、9日は低学年と、2回に分けて避難訓練を行いました。「おはしも」(押さない、走らない、しゃべらない、戻らない)を徹底しながら、今回は火事を想定しての避難だったので、口鼻を押さえての避難でした。

校長から、「もし本当の火事に遭ったとしたら、と想像してください」という話をしました。訓練では落ち着いてできても、もし本当に起きたら、パニックに陥ってしまいかねません。

そうならないようにするための訓練でしたが、「訓練のための訓練」にならぬよう、「災害は忘れた頃にやってくる」を肝に銘じ、気を引き締めながら今後も指導をしていきたいと考えております。



↑4~6年：雨のため体育館へ



↑1~3年：グラウンドへ避難

## 6/25[金]:身近な地域の「ふるさと学習」

★5年生が総合的な学習の「身のまわりの歴史について学習しよう」というテーマで、「オタモイ遊園地跡」へ見学に行きました。「インターネットでは知っていたけれど、実際に行って見たのは初めて」「大きかった」といった感想が聞かれました。ネットでの学習もよいですが、やはり実際に行って体感することが大切です。小樽の歴史に触れることもできました。



↑「オタモイ遊園地跡」まで歩き、学習した5年生

## お知らせ

### 放課後学習・クラブ活動について

★コロナによる緊急事態宣言に伴う市教委からの通知に従い、放課後学習を実施していませんでしたが、解除に伴い、7月2日(金)より行うことに致しました。ただ、1学期中に限っては以下の通り変更とさせていただきます。

★実施曜日【火・水・金】⇒【水・金】

※ 曜日ごとに学年を分けて実施します

●水曜日：1・2年生…14:15～15:00

3年生……15:00～15:45

●金曜日：4・6年生…15:00～15:45



★同様の理由で6月22日から行う予定だったクラブ活動につきましては、7月6日を第1回とし、異学年で行うため感染症対策をいっそう徹底した中で実施いたします。

### 学校説明会とランドデザインについて

★6月に実施予定の保護者への学校説明会は全学年中止とさせていただきます。懇談資料に関わる資料等につきましては後日配付いたします。また、そこで校長より説明す



# 7月学校行事予定

日	曜	学校行事予定	給食
1	木	B日課 職員会議(研修)	○
2	金	校内安全点検日	○
3	土		
4	日		
5	月	全校朝会	○
6	火	クラブ① SC 杉の子幼稚園運動会ライン引き	○
7	水	杉の子幼稚園運動会総練習(800~1200 グラウンド)	○
8	木	職員会議(研修日)	○
9	金	杉の子幼稚園運動会準備(午後) 手話講座(4年)	○
10	土	杉の子幼稚園運動会(午前グラウンド)	
11	日		
12	月	代表専門委員会	○
13	火	クラブ②	○
14	水	市P連：広報誌作り方講習会	○
15	木	B日課 職員会議	○
16	金		○
17	土	杉の子幼稚園運動会予備日(午前グラウンド)	
18	日		
19	月		○
20	火		○
21	水	1学期終業式 B日課4時間 給食なし	×
22	木	夏季休業(～8月16日まで) 海の日	
23	金	スポーツの日	
24	土		
25	日		
26	月	夏休み勉強会① 元気アップチャレンジ	
27	火	夏休み勉強会② 元気アップチャレンジ	
28	水	夏休み勉強会③ 元気アップチャレンジ	
29	木		
30	金		
31	土		

★オリンピック開会式の関係で、「海の日」の日にちが変更になっております。

※コロナ対応により、変更の可能性がございます。

る予定だったランドデザインの資料は25日に配付しました。ご一読の上、ご理解とご協力をお願いいたします。

## GIGA SCHOOL START! ~ギガスクール情報

**テスト実施!** ~クロムブックの持ち帰り&接続テストを、5月下旬と6月中旬に実施いたしました。6月のテストでは、約8割以上のご家庭で接続できたことをご回答をいただきました。今回は接続できないことも想定していただきましたので、ご心配されないでください。今後、原因を調べた上で改善していけるように対策を立てたいと考えております。

**活用しています!** ~朝、子ども達が教室の席に着いてクロムブックを開くと担任の先生からのメッセージが届いて子ども達が返信するクラス、朝活動の時間でドリル的な問題を解いているクラス、「本日の一句」を書いてもらっているクラス、撮影した写真をクラスメートに送信してコメントを返してもらう授業など、様々な形で活用されています。